	馬工業高等	手男門字科	交 開講年	度 平成29年度(2	2017年度)	授業科目	計算機概論		
科目基礎	礎情報								
科目番号 0003				科目区分	専門 / 必	専門 / 必修			
授業形態	受業形態 授業					位数 履修単位	履修単位: 1		
		電子情	情報工学科		対象学年	1			
開設期 前期				週時間数	2	2			
·			ノロジー(実教出版)、事例でわかる情報モラル(実						
担当教員	•	鶴見 智							
到達目									
□整数・	小数を2進	数、10進	項について説明で の基礎的事項につ 数、16進数で表 いて説明できる。	きる。 いて説明できる。 現できるとともに、基	数が異なる数の間	で相互に変換でき	き る。		
ルーブ	リック								
			理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベル	未到達レベルの目安	
評価項目1				情報モラルとネットワーク社会の 関わりを説明できる		情報モラルの基本を説明できる		基本が説明できない	
評価項目	12		コンピュータ理解し、基数	コンピュータ上での数値の表現を 理解し、基数変換ができる 整数・小数を2進 16進数で表現で 変換ができる					
評価項目3				コンピュータの動作原理をCPU、 メモリ、補助記憶装置等について 説明できる		协作原理の概要を	コンピュータ 説明できない	の動作原理の概要が	
学科の	到達目標	項目との	関係						
準学士課	程 B-2 準学	学士課程 C							
教育方法	法等								
既要		動作する	るのかについて学 いく。	の原理、機能、制御、 の基本的理解を目指す ぶとともに、現代の情	報通信社会で重要。 	啓的に字んでいく の数の表し方、二 となっている情報	か、この授業で ロンピュータはどら モラルについての	はその全体像を描き のように構成されて の正しい知識も身に	
授業の進	め方・方法			ントを使用して説明を			=		
注意点		電子情	報工学枓で最初に 門科目の学習の基	学ぶ専門の科目です。 本習慣を身に付けてく	授業中は説明を聞る	きしつかりとノー	・トを取り、終わ	ったら復習をすると	
授業計i	画	0 2 13			たさい。授業中に	米g 採諛(はしつ刀	いり取り組んでくえ	ださい。	
					<u>たさい。投業中に</u>	詸9詸 趐はしつ刀	り取り組んでく	ださい。	
~~~	<u> </u>	调						ださい。	
~~~		週 1週	授業内容			課り課題はしつか 週ごとの到達目相 講義の概要を理解	<b>五</b>	ださい。	
	<u> </u>		授業内容 計算機概論の目			週ごとの到達目は 講義の概要を理解	五	ださい。	
		1週	授業内容 計算機概論の目	目的と講義概要 デーとコンピュータの仕		週ごとの到達目は 講義の概要を理解 コンピュータの(票 解する 。	ださい。	
		1週 2週	授業内容 計算機概論の目 情報テクノロジ コンピュータの	目的と講義概要 デーとコンピュータの仕	組み	週ごとの到達目は 講義の概要を理解 コンピュータの(コンピュータの	票 解する。 土組みについて理 種類と構成を理角	ださい。	
	1stQ	1週 2週 3週	授業内容 計算機概論の目 情報テクノロシ コンピュータの	的と講義概要 ・とコンピュータの仕 D種類と構成	組み !)	週ごとの到達目は 講義の概要を理解 コンピュータのイ コンピュータの 10進数、2進数 解できる。	票 解する。 土組みについて理 種類と構成を理角 改、16進数の表	ださい。	
		1週 2週 3週 4週	授業内容 計算機概論の目 情報テクノロジ コンピュータの コンピュータの	目的と講義概要 ジーとコンピュータの仕 D種類と構成 D内部処理(データ表現	組み !) !)	週ごとの到達目相 講義の概要を理解 コンピュータのイ コンピュータの 10進数、2進数解できる。 整数を2進数、	票 解する。 土組みについて理 種類と構成を理角 改、16進数の表 10進数、16進	ださい。 B解できる。 Wできる。 B現と基数、重みを理	
		1週 2週 3週 4週 5週	授業内容 計算機概論の目情報テクノロジ コンピュータの コンピュータの コンピュータの	目的と講義概要 デーとコンピュータの仕 D種類と構成 D内部処理(データ表現 D内部処理(データ表現	-組み !.) !.)	週ごとの到達目は 講義の概要を理解 コンピュータの(コンピュータの10進数、2進数解できる。 整数を2進数、データの単位、そ	票 全 全 全 全 相 み に つ に で で で で で で で で で で で で で	ださい。 全解できる。 解できる。 ほ現と基数、重みを理 数で表現できる。	
		1週 2週 3週 4週 5週 6週	授業内容 計算機概論の目情報テクノロジ コンピュータの コンピュータの コンピュータの	間的と講義概要 デーとコンピュータの仕 の種類と構成 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現	-組み !.) !.)	週ごとの到達目相 講義の概要を理解コンピュータのイコンピュータの 10進数、2進 解できる。 整数を2進数、データの単位、ネ が理解できる。	票 全 全 全 全 相 み に つ に で で で で で で で で で で で で で	ださい。 単解できる。 解できる。 現と基数、重みを理 数で表現できる。	
		1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週	授業内容 計算機概論の目 情報テクノロジ コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの 中間試験	間的と講義概要 デーとコンピュータの仕 の種類と構成 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現	:組み !) !) !)	週ごとの到達目相 講義の概要を理解コンピュータのイコンピュータの 10進数、2進 解できる。 整数を2進数、データの単位、ネ が理解できる。	票 解する。 上組みについて理 種類と構成を理解 改、16進数の表 10進数、16進 前助単位を理解で 解できる。	ださい。 単解できる。 解できる。 現と基数、重みを理 数で表現できる。	
		1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週	授業内容 計算機概論の目 情報テクノロジ コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの 中間試験 コンピュータの	間的と講義概要 デーとコンピュータの仕 の種類と構成 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現	:組み !) !) !) !)	週ごとの到達目相 講義の概要を理解コンピュータのイコンピュータの10進数、2進数解できる。整数を2進数、データの単位、そが理解できる。シフト演算が理解	票 解する。 士組みについて理 種類と構成を理角 故、16進数の表 10進数、16進 前助単位を理解で 解できる。	ださい。 出解できる。 解できる。 解できる。 現と基数、重みを理 数で表現できる。 できる。	
		1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週	授業内容 計算機概論の目 情報テクノロジ コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの 中間試験 コンピュータの	間的と講義概要 デーとコンピュータの仕 の種類と構成 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現	組み (1) (1) (1) (1) (1) (1)	週ごとの到達目標 講義の概要を理解コンピュータのイコンピュータの10進数、2進動解できる。整数を2進数、データの単位、そが理解できる。シフト演算が理解できる。	票 解する。 士組みについて理 種類と構成を理解 故、16進数の表 10進数、16進 前助単位を理解で 解できる。 なできる。 なの表現が理解で	ださい。 出解できる。 解できる。 解できる。 現と基数、重みを理 数で表現できる。 できる。	
前期		1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週	授業内容 計算機概論の目 情報テクノロジ コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの 中間試験 コンピュータの	i的と講義概要 デーとコンピュータの仕 の種類と構成 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現	組み (1) (1) (1) (2) (2) (3) (4) (5) (7) (7) (7) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8	週ごとの到達目は 講義の概要を理解 コンピュータのイ コンピュータの 10進数、2進 解できる。 整数を2進数、データの単位、ネ が理解できる。 シフト演算が理解 浮動小数点を理解 誤差、文字データ CPUの基本的な代	票 解する。 士組みについて理 種類と構成を理角 数、16進数の表 10進数、16進 前助単位を理解で 解できる。 解できる。 なの表現が理解で 士組み、主記憶装	ださい。 解できる。 解できる。 現と基数、重みを理 数で表現できる。 できる。負の数と補数	
	1stQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週	授業内容 計算機概論の目情報テクノロジ コンピュータの	i的と講義概要 デーとコンピュータの仕 の種類と構成 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現	組み (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	週ごとの到達目標 講義の概要を理解コンピュータのイコンピュータのイコンピュータの10進数、2進数できる。整数を2進数、データのできる。シフト演算が理解データでできる。では、イスでででいる。では、イスででででででででです。では、イスででででででででできる。	票 解する。 士組みについて理 種類と構成を理解 数、16進数の表 10進数、16進 前助単位を理解で 解できる。 解できる。 解できる。 の表現が理解で 士組み、主記憶装 、ードディスク以 る。	ださい。 解できる。 解できる。 現と基数、重みを理 数で表現できる。 できる。 自の数と補数 できる。 はまる。 自の数と補数 できる。 にはいて理解できる。 にはいて理解できる。 にはいて理解できる。	
	1stQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週	授業内容 計算機概論の目情報テクノロジョンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの 中間試験 コンピュータの コンピュータの コンピュータの 同辺装置(補助	間的と講義概要 デーとコンピュータの仕 の種類と構成 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(アータ表現 の内部処理(アータ表現 の内部処理(アータ表現 の内部処理(アータ表現 の内部処理(アータ表現	組み (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	週ごとの到達目標 講義の概要を理解コンピュータのイコンピュータのイコンピュータの10進数、2進数できる。整数を2進数、データのできる。シフト演算が理解データでできる。では、イスでででいる。では、イスででででででででです。では、イスででででででででできる。	票 解する。 士組みについて理 種類と構成を理解 数、16進数の表 10進数、16進 前助単位を理解で 解できる。 解できる。 解できる。 の表現が理解で 士組み、主記憶装 、ードディスク以 る。	ださい。 解できる。 解できる。 現と基数、重みを理 数で表現できる。 できる。 できる。 質別と基数、重みを理 できる。 は数で表現できる。 できる。 ほこついて理解できる。	
	1stQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週	授業内容 計算機概論の目情報テクノロジョンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの 中間試験 コンピュータの コンピュータの コンピュータの 同辺装置(補助	間的と講義概要 デーとコンピュータの仕 の種類と構成 の内部処理(データ表現 の大部処理(データ表現	組み (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	週ごとの到達目標 講義の概要を理解コンピュータのイコンピュータのイコンピュータの10進数、2進数できる。整数を2進数、データのできる。シフト演算が理解データでできる。では、イスでででいる。では、イスででででででででです。では、イスででででででででできる。	票 解する。 士組みについて理 種類と構成を理解 数、16進数の表 10進数、16進 前助単位を理解で 解できる。 解できる。 の表現が理解で 士組み、主記憶装 (ードディスク以 うス、ディスプレ	ださい。 解できる。 解できる。 現と基数、重みを理 数で表現できる。 できる。 自の数と補数 できる。 はません。 できる。 はません。 できる。 はないて理解できる。 にはいて理解できる。 にはいて理解できる。 にはいてないではない。	
	1stQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週	授業内容 計算機概論の目情報テクノロジョンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの ロンピュータの 同辺装置(補助 周辺装置(入力	間的と講義概要 デーとコンピュータの仕 の種類と構成 の内部処理(データ表現 の大部処理(データ表現	組み (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	週ごとの到達目標 講義の概要を理解コンピュータのイコンピュータの10進数、2進動解できる。整数を2進数、データの単位である。シフト演算が理解できる。シフト演算が理解が表示でではる。磁気ディスクである。磁気ディスクである。では、ボードである。USB,HDMI,Blue	票 解する。 士組みについて理 種類と構成を理解 数、16進数の表 10進数、16進 前助単位を理解で 解できる。 解できる。 の表現が理解で 士組み、主記憶装 (ードディスク以 うス、ディスプレ	ださい。 解できる。 解できる。 現と基数、重みを理 数で表現できる。 できる。 自の数と補数 できる。 はないて理解できる。 にはいて理解できる。 にはいて理解できる。	
前期	1stQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	授業内容 計算機概論の目情報デクノロジ コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの 同辺装置(補助 周辺装置(入土 まとめと演習	間的と講義概要 デーとコンピュータの仕 の種類と構成 の内部処理(データ表現 の大部処理(データ表現	組み (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	週ごとの到達目標 講義の概要を理解コンピュータのイコンピュータの10進数、2進動解できる。整数を2進数、データの単位である。シフト演算が理解できる。シフト演算が理解が表示でではる。磁気ディスクである。磁気ディスクである。では、ボードである。USB,HDMI,Blue	票 解する。 士組みについて理 種類と構成を理解 数、16進数の表 10進数、16進 前助単位を理解で 解できる。 解できる。 の表現が理解で 士組み、主記憶装 (ードディスク以る) カス、ディスプレ	ださい。 解できる。 解できる。 現と基数、重みを理 数で表現できる。 できる。 自の数と補数 できる。 はないて理解できる。 にはいて理解できる。 にはいて理解できる。	
前期	1stQ 2ndQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	授業内容 計算機概論の目情報デクノロジ コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの 同辺装置(補助 周辺装置(入土 まとめと演習	間的と講義概要 デーとコンピュータの仕 の種類と構成 の内部処理(データ表現 の大部処理(データ表現	組み (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	週ごとの到達目標 講義の概要を理解コンピュータのイコンピュータの10進数、2進動解できる。整数を2進数、データの単位である。シフト演算が理解できる。シフト演算が理解が表示でではる。磁気ディスクである。磁気ディスクである。では、ボードである。USB,HDMI,Blue	票 解する。 士組みについて理 種類と構成を理解 故、16進数の表 10進数、16進 前助単位を理解で 解できる。 解できる。 の表現が理解で 士組み、主記憶装 しードディスク以 うス、ディスプレ いたのなが、SCSIにご 短が解ける。	ださい。 解できる。 解できる。 現と基数、重みを理 数で表現できる。 できる。 自の数と補数 できる。 はません。 できる。 はません。 できる。 はないて理解できる。 にはいて理解できる。 にはいて理解できる。 にはいてないではない。	
前期 評 価 割	1stQ 2ndQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16词	授業内容 計算機概論の目情報テクノロジョンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの 中間試験 コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの は対験 コンピュータの コンピュータの 同辺装置(補助 周辺装置(入上 まとめと演習 定期試験	間的と講義概要 デーとコンピュータの仕 の種類と構成 の内部処理(データ表現	組み (1) (1) (1) (2) (3) (4) (5) (5) (7) (7) (7) (8) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9	週ごとの到達目標 講義の概要を理解コンピュータのイコンピュータの10進数、2進数できる。整数を2進数、デが理解を関係である。整数を2進数である。ではある。ではある。ではある。では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	票 解する。 士組みについて理 種類と構成を理解 故、16進数の表 10進数、16進 前助単位を理解で 解できる。 解できる。 の表現が理解で 士組み、主記憶装 しードディスク以 うス、ディスプレ いたのなが、SCSIにご 短が解ける。	ださい。 解できる。 解できる。 認及と基数、重みを理 数で表現できる。 できる。 できる。 できる。 自の数と補数 できる。 しかの補助記憶装置に いて、プリンタについ ついて理解できる。	
郭期 総合評価	1stQ 2ndQ 合 調合 8	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	授業内容 計算機概論の目情報デクノロジ コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの コンピュータの 中間試験 コンピュータの コンピュータの 同辺装置(補助 周辺装置(入土 周辺装置(入土 まとめと演習 定期試験	間的と講義概要 デーとコンピュータの仕 の種類と構成 の内部処理(データ表現 の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の	組み (1) (2) (2) (3) (3) (4) (5) (5) (7) (7) (8) (8) (8)	週ごとの到達目標 講義の概要を理解コンピュータのイコンピュータの 10進数、2進 解できる。整子のできる。 整数を2進数位、ネシックのできる。 シフト演算が理解 浮動小数点を理解 誤差、のでする。 でアリの基本スクで、る。 でアリの表がですった。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	票 解する。 士組みについて理 種類と構成を理例 数、16進数の表 10進数、16進 前助単位を理解で 解できる。 解できる。 の表現が理解で 士組み、主記憶装 し、ディスク以 うス、ディスプレ はのth、SCSIに 夏が解ける。	ださい。 出解できる。 解できる。 現と基数、重みを理 数で表現できる。 できる。 できる。 自の数と補数 ないる。 できる。 とはないて理解できる。 にはないではないではない。	
	1stQ 2ndQ 合 調合 88 动 44	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	授業内容 計算機概論の目情報デクノロジ コンピュータの コンピータの コ	間的と講義概要 デーとコンピュータの仕 の種類と構成 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の内部処理(データ表現 の対部処理(データ表現 の対部処理(データ表現 の対部処理(データ表現 の対部処理(データ表現 の対部処理(データ表現 の対部処理(データ表現 の対部処理(データ表現 の対部処理(データ表現 の対部処理(データ表現 の対部の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	組み (1) (2) (2) (3) (3) (4) (5) (7) (8) (8) (7) (8) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9	週ごとの到達目標 講義の概要を理解コンピュータのイコンピュータの10進数、2進齢 解できる。整数を2進数、デが理解である。 を変更が理解である。シフト演算が理解である。シフト演算が理解である。 アロのできる。 でではる。 でではる。 アロのできる。 でではる。 ででは、それでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、こ	票 解する。 士組みについて理 種類と構成を理解 放、16進数の表 10進数、16進 前助単位を理解で 解できる。 解できる。 の表現が理解で 士組み、主記憶装 ハードディスク以 カス、ディスプレ stooth、SCSIにご 類が解ける。	ださい。 おから できる。 おいてきる。 おいできる。 おいできる。 おいできる。 おいできる。 おいできる。 おいできる。 おいできる。 おいでは、カンシャでは、カン・カン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	